



はくざん

校訓 自主 協力 奉仕

白山小学校便り

NO. 14

熊本市立白山小学校

平成30年12月7日

異文化を肌で感じ、平和の尊さを改めて感じる事ができた修学旅行。

～ 学ぶことが多かった修学旅行 ～

11月21日、22日と6年生は1泊2日で長崎方面に修学旅行に出かけました。1日目は原爆落下中心地近くの城山小学校で被爆講話があり、その後、平和公園を中心にフィールドワークをし、最後は原爆資料館を見学して、平和について学びました。



私は、小学生のとき、大学生のとき、教師になったとき、結婚をしたとき、子どもが生まれたときと原爆資料館を訪れる機会がありましたが、そのたびに原爆資料館で感じる気持ちが違い、毎日の営みが平和であることの尊さを学べたように思います。今後、子どもたちが成長するごとに長崎を訪れる機会に恵まれ、平和への思いを新たにしたいと感じました。

2日目は、出島、グラバー園、大浦天主堂などを訪れました。長崎は港町で、江戸時代の鎖国によって日本が閉じられていた時にも、唯一世界とつながっていた場所であり、キリスト教の文化など、異文化についてもしっかりと肌で体験できたのではないかと思います。

この他にも、宿舎ではバイキング方式の豪華な食事、部屋での友達との語らい、宇宙博物館では様々なアクティビティーの体験、移動中のバスの中でのゲームや歌も大いに子どもたちの印象に残ったようで、子どもたちにとって価値のある修学旅行だったように思います。

落葉の季節



12月に入り、学校の木々の落葉も本番を迎え、少し風が吹くだけで、さらさらと音を立てて、降ってきます。そこで、毎朝、校門周辺の落葉を掃除してくれる6年生も大忙しです。

確かに、この落葉の清掃は大変ですが、一枚一枚の落葉は、「もみじ」の歌にも出てくるように、赤や黄色の色様々で、本当に美しく感じます。

学校には、木があり、花があり、土があり、そこには鳥がさえずり、虫が蜜をもとめてやってきます。

白山小学校は、よい環境に恵まれた学校だと思う今日この頃です。

インフルエンザに注意



11月末からインフルエンザに感染する子どもたちが目立ち始めました。例年に比べて少し早い気がします。

インフルエンザの予防は、予防接種と同時にうがいや手洗いをきちんとすること、マスクをかけることが効果的であると言われています。

また、あわせて睡眠を十分にとること、しっかりと食事をとることなど規則正しい生活をすることも大切であると言われています。

この時期は寒かったかと思うと、暖かい日が続くなど、体調を整えにくいので、どうかご用心されてください。